

# 岡山赤十字病院 眼科 の Update

June 2023



## 白内障手術では、難症例だけでなく 最適な眼内レンズを検討します

超高齢化社会では白内障難症例が増加傾向です。  
部長の加藤は、近年進化した眼内レンズ強膜内固定術のエキスパートです。  
また、ニーズの多様化に適格に対応できる体制を整えています  
(単焦点、二重焦点、乱視矯正だけでなく、最新の焦点深度拡張型、多焦点眼内レンズまで挿入可能です)。

Kato M, et al.: Clinical Ophthalmology 16: 93-100, 2022.

加藤睦子「超高齢社会における眼内レンズ選択」J&J VISION Surgical Seminar in Okayama. 2021/03/26

## 白内障手術時にのみ挿入可能な 緑内障ドレーンで点眼を減らせます

100歳まで緑内障点眼をさし続けることは困難です。  
現在、白内障手術と同時なら手軽に挿入できる緑内障ドレーン  
(iStent®)で降圧点眼が減量できるため、房水流出機能維持目的にも、積極的に挿入併用をお勧めしています。

田中瑛三、加藤睦子ら：水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 (iStent) の中期成績、  
第67回岡山大学眼科学教室同門会総会 2022/11/19, 論文作成中

## 「視覚リハビリ外来」を始めました

視機能が低下してしまった患者様へ、障害者手帳や障害年金の申請、視覚補装具や生活補助具の紹介、福祉や互助団体への橋渡しをする「視覚リハビリ外来」を始めました。  
専門の視能訓練士と協力して、少しでも社会生活を送りやすくする手助けをしたいと考えています。

加藤睦子：令和4年度 視覚障害者用補装具適合判定医師研修修了：2023/01/22-23

## 全身麻酔前に眼疾患を評価します

緑内障禁忌薬は意外に多いものです。  
当院では、全身麻酔前に詳細な眼科検査(視力、屈折、前眼部・隅角解析、網膜断層撮影(OCT)、必要時視野検査)を実施して眼科医が結果を判定評価。全身麻酔での薬剤制限や、ロボット支援手術の安全な実施をアシストしています。  
その結果はかかりつけ医でも有効利用できる様に、カードでお示ししています。

加藤睦子：第86回 岡山赤十字病院病診連携研修会 2023/07/05 講演予定

\*いずれの外来もまずは地域医療連携枠でご紹介、ご予約くださいませ。